

# 京林大からはいまる Forest Story

— 卒業生インタビュー集 —



## 京都府立林業大学校

Kyoto Prefectural College of Forestry since 2012





## はじめに



京都府立林業大学校は、平成24年4月に西日本初の林業専門の大学校として京丹波町の地に開校し、「自然を尊敬できる人間を育てたい」という教育理念のもと、林業を担っていく方々を育成しています。

本校では、**①**実践的な技術・知識を身に付けて第一線で活躍できる人材、**②**森林保全活動から野生鳥獣害対策まで、幅広い地域活動に対応できる公共人材、**③**林業事業体の経営力の向上を支える人材の育成に取り組んでまいりました。

令和7年4月時点で189名（第1～12期生）が卒業しており、森林組合や林業事業体、木材加工会社等、京都府内をはじめ、全国の森林、林業、木材産業等の現場の最前線で活躍されています。

このパンフレットは、林業大学校を卒業後に全国の現場で活躍している卒業生を紹介することで、林業への就業のイメージを膨らませていただくことを目的に作成しました。

みなさんも、林業を一生の職業とするために、林業大学校で森林・林業に関する実践的な知識と技術を学び、林業技術者として全国の京林大卒業生とともに働きませんか。



# 修学支援制度について

学びに専念できるよう各種支援制度を利用できます。  
詳細については、お気軽にお問い合わせください。

## ●緑の青年就業準備給付金（国制度）

林業分野への就業に向けて、森林林業科において研修を受けるものに対して、最長2年間、年間最大約140万円を給付する制度です。（予算により金額は変動します。）

研修終了後1年以内に林業分野へ就業し、林業分野での就業を一定期間継続する等の条件があり、林業分野の中核を担うことに強い意欲を持っている方を対象としています。

※林業分野：林業事業体、森林組合など。

## ●修学資金制度（京都府独自制度）

森林林業科を卒業後、京都府内において林業等に就労しようとする学生に対して、無利息で授業料及び入学金を貸与する制度です。

森林林業科を卒業後、京都府内で5年間、林業等に就労することが条件です。

## ●指定物品購入支援制度（京都府独自制度）

授業・実習・研修で使用する、林業大学校が指定する必要な物品の購入費について、経費の2分の1以内を補助する制度です。

森林林業科を卒業後、京都府内で5年間、林業等に就労することが条件です。



ふじ さわ      ゆう た  
**藤沢      祐太**さん（長野県出身）

平成30年度卒業（第6期生） 林業専攻／就業先：森林組合（長野県）



### 京林大の日々

## 多様な考え方や見方を学びました

座学でも実習でもさまざまな専門家の方々から直接指導してもらえ、先生や事業者の方からは一人ひとりに合わせて分かりやすく教えてもらえる。そんなカリキュラムをこなしながら、2年間はあっという間に過ぎていきました。先生や同級生、先輩、後輩と過ごす中で、多様な考え方やものの見方があることを学べたことも大きな収穫です。中学生の時の職業体験で興味を持った林業という仕事。京林大での2年間を経て、夢が実現へとつながりました。

### 未来へつなぐ

## 安全第一に、仕事の効率化をめざす

現在の仕事に就いたのは、キャップストーンでお世話になったことがきっかけです。林産や造林、特殊伐採など、さまざまな仕事に携わっています。これらの仕事は自分や仲間の努力次第で効率化できる場面が多くあります。ケガや事故が最も無駄につながるので、安全第一に作業できるよう配慮しながら、仕事の効率化に取り組んでいます。また、一通りの仕事をオールマイティにこなせるようになってきたので、次は完成度を高めていきたいです。

### 後輩たちへひとこと！ Message

卒業後には長い林業人生が続いていきます。より豊かに過ごせるよう、学生時代にできるだけ多くのことを学んでおいてください。



## 京林大の日々

### 学びを通して林業への意志が明確に

入学当初は自分自身の将来像も漠然としていましたが、京林大で学ぶ中で、日本の林業を少しでも変えていける人材になりたいという明確な意志が生まれました。漠然と受けていた授業に対する姿勢も変わり、少しでも疑問に感じたことは放課後に先生方に聞きに行くように。遅い時間まで話につきあっていただき、とてもありがたかったです。「緑の青年就業準備給付金」を1年間だけ利用しました。ドイツ研修の費用負担に大変助かりました。よく将来の進路を考えた上で、受給してほしいと思います。

## 未来へつなぐ

### 森林プランナーとしてさらに先へ

岡山県の森林管理会社に6年間勤務したあと、京丹波町の実家に戻り、地元の森林組合でプランナーの仕事をしています。前職でも森林管理の仕事をしていましたが、森林施業プランナーにはさらなる知識と提案力、現場管理能力が求められます。経験を重ね、皆に頼られる存在になれるよう精進していきたいです。そのために森林経営プランナーの資格を取得しました。今後も林業技士や森林総合監理士など専門資格取得をめざします。

さいとう 齋藤 明斗さん（京都府出身）

平成30年度卒業（第6期生） 公共専攻／就業先：森林組合（京都府）



### 後輩たちへひとこと！ Message

各分野の経験豊富な先生方に学べる時間は本当に貴重。2年間で大切に過ごし、いつか一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



きむら ふみと  
**木村 文音**さん（京都府出身）

令和元年度卒業（第7期生） 公共専攻／就業先：民間事業者（京都府）



### 京林大の日々

## 体験しながら考えていく面白さ

森林や林業についてほとんど知らない状態で京林大に入学しました。ただ、自然や環境に関わる知識や技術には興味があり、学んでみたいと思ったのです。実習が多いことも魅力でした。実は、興味深さや面白さを感じた授業はほとんど実習です。自分で実際に体験することで、作業の何がどう危ないのか、どうすれば効率よくできるのかなどを先生や同級生と一緒に考え、行動し、反省する重要性を学びました。

### 未来へつなぐ

## 現場での作業を通して技術に磨きを！

路網・森林整備等をトータルに行っている会社で働いています。現場での木材の搬出作業だけでなく土木や製材にも力を入れ、地域貢献活動にも積極的です。仕事の範囲が広く、実際に働く中で、やはり自分には現場での作業が合っていると実感しています。少しずつでも着実に経験を重ね、早く作業道を設けられるようになることと、特殊伐採の技術を磨いていくことが、現在の目標です。

### 後輩たちへひとこと！ Message

林業は危険の多い仕事ですが、独特な深みと達成感もある仕事です。この感じは説明するのが難しいので、ぜひ自分で体験してください。

## 京林大の日々

### 森林の見え方が大きく変化！

京林大は、林業や関連する分野について幅広く学べるカリキュラムで、京都府立大学公共政策学部の講義を受講できることも魅力でした。とくに印象に残った授業は樹木実習です。樹木を選別し名前を覚えなければならず難しくもありましたが、森林の見え方が大きく変わったと感じます。「緑の青年就業準備給付金」を利用したことでアルバイトに時間をとられることなく、レポート作成や林大祭の準備など学生生活を充実させることができました。

## 未来へつなぐ

### 森林空間の価値創出をめざします！

就業先の森林組合では、森林整備計画をまとめ、地域の森林を管理する仕事をしています。

知見を身につけ、経験を重ねて、林業業界を外へ外へと広げられる人材になりたいと思い、日々の仕事に当たっています。また、スギやヒノキを生産するだけの林業から脱却し、多くの人や企業などに森林の価値を認識していただけるよう、森林空間の価値創出や収益化にもいっそう力を入れて取り組んでいきたいと考えています。



## 後輩たちへひとこと！ Message

学生でいる時間はとても貴重。  
さまざまなことに挑み、楽しんで、知識や経験を増やしていけば、仕事も人生も面白くなるはずです。

しら いし りょう た  
**白石 峻太**さん（京都府出身）



令和2年度卒業(第8期生) 公共専攻/就業先:森林組合(京都府)



きた がわ こう き  
**北川 皓紀**さん (三重県出身)

令和2年度卒業(8期生) 林業専攻/就業先:民間事業者(三重県)



### 京林大の日々

## 少人数制のメリットが生きる授業

京林大の魅力は、なんといっても少人数(定員20名)で教員と学生との距離が近く、何でも相談しやすいこと。また、丁寧な指導と工夫されたカリキュラムも特長。木材利用の授業では木材の特性や用途などを詳しく学ぶことができ、実は就業した今でもその知識が役に立っています。私は「緑の青年就業準備給付金」を利用したのですが、生活費や免許取得の資金面などで大変助かり、余裕をもって生活することができました。

### 未来へつなぐ

## 目標は労働災害ゼロの林業

京林大のカリキュラムのひとつに、2か月間事業者で働き、仕事を体験するキャップストーン研修があります。そこでは社会人としてのマナーや常識を学ぶことができ、自身の成長につながったと思います。就業先も、京林大の先輩が就業されていたこと、研修でお世話になったことが決め手となりました。ケガがつきものの仕事なので、ひとつひとつのことに集中して、労働災害ゼロを目標に取り組んでいきたいと思っています。

### 後輩たちへひとこと! Message

学生のうちにいろいろな事業者へ見学に行くことがとても大切です。自分のやりたいことを明確にして、よい選択をしてください!

## 京林大の日々

### プロの技術を学べる授業も！

京林大の2年間で学んだことはとても多いです。材が板になっていく製材の授業や、高性能林業機械の扱い方を学ぶ授業など、プロの方に技術を教えてもらいながら身につけられるカリキュラムは、就業後の仕事にも生きています。知識や技術だけでなく、林業という仕事の危険性も学びました。木を伐った後にどのように避難するのか。最適な避難場所はどこか。森林を守ることと自分の命を守ることを共に学んだように思います。林業は危ない仕事だけれど、人のためになる仕事です。そこを実感できるのが林業の醍醐味だと思います。

## 未来へつなぐ

### 自然や森林と調和した事業も視野に

森林管理や森林整備といった一般的な林業の仕事だけではないスキルを身につけられると思い、特殊伐採という仕事を選びました。ひとつひとつの仕事の練度を高め、自分で仕事を受注し施工するまでの一貫した流れを担えることができる能力を磨いていきたいと、日々努力を重ねています。お客さまと接する機会も多く、木に関する困りごとを聞いて安全を第一に作業していきます。作業が終わり、お客さまから「安心した」のひと言をいただくこともあり、大きなやりがいを感じる仕事です。

いい じま ひろ みつ  
**飯島 宏光**さん（山梨県出身）

令和3年度卒業（第9期生） 林業専攻／就業先：民間事業者（京都府）



### 後輩たちへひとこと！ *Message*

林業の技術はもちろん生物学や生態系のこともじっくり学べるので、自然や森林が好きな方には絶対おすすめです！



いわ い ゆう き  
**岩井 雄暉**さん（京都府出身）

令和4年度卒業（第10期生） 林業専攻／就業先：森林組合（京都府）



### 京林大の日々

## 一人ひとりに合わせた丁寧な指導に感謝

もともと森林組合に就職しようと考えており、その前にまず学校で基礎を学ぼうと思い入学した京林大。少人数制なので一人ひとりに合わせて対応いただきながら、先生方から教わるのができたのはよかったです。きめ細かな指導はキャブストーン研修先でも同じ。伐倒方向の決め方や切り捨て間伐をスムーズに行う方法など、丁寧に教えていただきました。林業に欠かせないチェーンソーの扱いはとても上達したと思います。

### 未来へつなぐ

## 山を生かす林業従事者の輪を広げたい

地元の山で仕事がしたい！ そんな思いを胸に京林大で学び、森林組合に就業しました。就業して、丸3年。地元の山に入る日々は楽しいけれど、まだまだ慣れないことも多く苦労することもあります。チェーンソーや重機の扱いをさらに上達させるとともに、早く、仕事の段取りを一人で決めて判断できるようになりたいですね。林業従事者はまだ少ないのが現状です。これからも地元の山に携わり貢献したいです。

### 後輩たちへひとこと！ Message

チェーンソーや重機の実習で、一人ひとりに対し親身になって教えてもらえるのが京林大の強みです。林業をめざすなら、ぜひ来てください。

宮津地方森林組合

## 京林大の日々

### 座学×実習で学びが深まりました

狩猟をしていた祖父によく山に連れて行ってもらい、そこで森林の重要性や面白さをたくさん教えてもらいました。林業関係で働くと決めて入学した京林大の2年間は、志を同じくする仲間とともにひたすら林業について学べる、濃く楽しい日々でした。四季折々の情景を見せてくれる京丹波町の豊かな自然も素晴らしいです。非常に充実したカリキュラムで、座学で学んだ知識を現場での実習で体感し、さらに学びを深められたと思います。

## 未来へつなぐ

### 各地域の林業を学び貢献したい

現在は鹿児島県で水源林造成事業に携わっています。全国転勤がある仕事なので、日本各地の森林を元気にする手助けをしながら、全国の森林や地域によって違う林業の形を知ることができます。水源林造成事業は国土保全に寄与する仕事です。大きなやりがいのある仕事を通じて各地域の林業を学び、あわせて個人としてのスキルも上げ、少しでも地域の方々に対し貢献できるようにがんばっていきたいです。

いけ だ                      とう や  
**池田 桐耶**さん（大阪府出身）

令和5年度卒業（第11期生） 公共専攻／就業先：研究開発法人（鹿児島県）



### 後輩たちへひとこと！ Message

林業は、間違いなく今後需要が高まる産業です。京林大での学びは、林業業界で働く上で大きなアドバンテージになりますよ。



いしだ ひかる  
**石田 光**さん（京都府出身）

令和5年度卒業(第11期生) 林業専攻／就業先:民間事業者(京都府)



### 京林大の日々

## 先生と学生の距離の近さが助けに

もともと自分には分からないことを人に聞くのが苦手で、興味があっても近づけずあきらめてしまうこともありました。京林大の「学生同士、学生と先生方の距離の近さ」には本当に助けられました。フランクでフラットな雰囲気ですぐ話ができて、背中を押されることもあり、徐々に自信も生まれました。今では新しいことにも臆することなく取り組んでいます。「緑の青年就業準備給付金」には生活面でずいぶん助けられました。感謝しかありません。

### 未来へつなぐ

## 林業からさらに舞台を広げたい

京林大では、林業機械操作の実習が面白かったです。もともとオートバイをはじめ機械全般が好きだったこともあり、専門的な内容に驚くとともに、実践的な学習が卒業後もきっと役立つと実感しました。就業先の業務は、特殊伐採、鉄道保線、造園など。林業以外にさまざまな工事を行っており、現在は主に重機オペレーターとして働いています。将来的には林業以外でも幅広く活躍できる人材になることをめざし、これからもさまざまな知見を広げていきたいです。

### 後輩たちへひとこと！ Message

けっして無理せず背伸びせず、着実に基礎を固めて盤石なものにしてください。強固な土台があれば、たくさんの経験を積めるはず！

## 京林大の日々

### 幅広い学びは大きな武器に！

京林大のカリキュラムは実習が約7割。即戦力の育成に力を入れていることが入学の決め手になりました。現場にこだわるだけでなく幅広く学べたことで、先を読んで行動する力が身についたと思います。この経験は、現在の仕事でも活きており、新たな事業はできないかと考えるきっかけにもなりました。多様な座学や実習があった中で、とくに印象に残っているのは樹木実習です。さまざまな樹種、特徴を知るたびにのめり込んでいった日々が懐かしいです。

## 未来へつなぐ

### 若手の力で林業を盛り上げる

もともと土木業を営んでおり林業にも参入した実家で、現場作業と管理、営業などを担当しています。会社の経営を継ぐ身として必要な幅広い視野、林業にかかわる知識や技術、ノウハウはすべて、その基礎を京林大で身につけることができたと思います。今後はこれらを生かし、若手で林業を盛り上げていきたいですね。事業の拡大もめざしており、後輩たちも含めもっと多くの人に自社の魅力をアピールできればと考えています。



### 後輩たちへひとこと！ Message

自分の引き出しを多く持てるようがんばってください。林業はとても魅力のある仕事です。一緒に盛り上げましょう！！

たか や あき と  
**高屋 明季**さん（京都府出身）

令和5年度卒業（第11期生） 林業専攻／就業先：民間事業者（京都府）



やま ぐち ま な  
**山口 真奈**さん（兵庫県出身）

令和6年度卒業(第12期生) 公共専攻/就業先:公務員(兵庫県)



### 京林大の日々

## 学びを深める工夫が随所に

森林を守り育てる仕事がしたいと思い、入学した京林大。入学当初はチェーンソーのエンジンすらかけられず、体力に不安もありましたが、先生方や同級生に支えられて無事にすべての実習を終えることができました。教室だけでなく森林、製材所、神社仏閣などさまざまな場所に出かけたこと、さまざまな職業の方が講師としてお話ししてくださったことなど、重ねた学びのすべてが今の自分につながっていると実感しています。

### 未来へつなぐ

## 森林・林業の魅力を伝えたい

森林・林業に関して幅広く仕事できること、治山事業など山地災害の復旧に携われる可能性があること。公共的な仕事に関心を持っていた私にとって、現在の就業先には大きなやりがいがあります。京林大で学んだことや感じたことを思い出しながら、森林・林業の魅力や森林の役割をわかりやすく伝えていきたいです。また、常に現場に携わる方たちの立場と目線で考えることができるよう、努力を重ねていきたいと思います。



### 後輩たちへひとこと！ Message

京林大での経験や出会いは、その先の自分を形づくる基礎になります。  
 だからどんどんチャレンジして。  
 初心を忘れなければ大丈夫！



## 京林大の日々

### 学生に寄り添う指導スタイルが魅力

林業先進国で森づくりを学べるドイツ研修があることは、入学の大きな決め手になりました。京林大での2年間、先生方が学生一人ひとりに寄り添ってくださることが本当にありがたかったです。在学中、林業をあきらめようか悩んだときもありましたが、先生がチェーンソーの目立てや作業の準備、さらに練習にも汗を流されている姿を見て、自分たちも負けていられないと思い、その後の頑張りにつながりました。基礎をひとつひとつしっかりと身につけられたことで、林業への思いが強くなったのだと思います。

## 未来へつなぐ

### 得意分野を見つけて磨いていく

両親が森林管理局で働いており、幼い頃から林業がそばにありました。自分自身も林業に就くのだと自然に考えるようになり、経験することが最も就職に生かせると考えて実習には積極的に取り組みました。就業先は作業員の年齢が若く、丁寧に、安全を第一に、生き生きと仕事をされています。その中で何ごとにも積極的に取り組み、苦手分野を減らしていき、同時に得意分野を見つけて磨いていきたいと思っています。

かわ むら ゆ み  
**川村 由実**さん（愛媛県出身）

令和6年度卒業（第12期生） 林業専攻／就業先：民間事業者（京都府）



## 後輩たちへひとこと！ Message

初めての一人暮らし。「緑の青年就業準備給付金」を利用したことで心に余裕が生まれ、将来についてしっかり考えることができました。





## 京都府立林業大学校

〒629-1121 京都府船井郡京丹波町本庄土屋 1

電話 0771-84-2401 E-mail:kyo-rindai@pref.kyoto.lg.jp

京都府立林業大学校ホームページ

<https://www.pref.kyoto.jp/kyorindai/>

学校の紹介、入試情報（学生募集要項、入学願書様式）などをお知らせしています。

京都府立林業大学校公式 Facebook・Instagram

<https://www.facebook.com/kyotorindai/>

<https://www.instagram.com/kyorindai/>

学校行事をはじめ、日々の実習や授業の様子を発信しています。

## ACCESS



JR 京都駅から JR 和知駅まで約90分  
JR 和知駅から徒歩で約3分



Google Map